



ゆきぐみだより8月

令和2年8月3日（月）
尚徳福祉会 井荻保育園

暑い夏がやってきました。たくさん遊んで、しっかり食べて休息を取りながら、体の変化に気をつけつつ、暑い夏を元気に過ごしていきたいと思います。園でもしっかり水分補給を行い、体調管理には十分気をつけていきます。ゆきぐみの子どもたちは、お友だちに関心を持つようになり、笑い合ったり玩具などを渡してあげるなどのやりとりが少しずつ見られるようになりました。保育者が仲立ちをして友だちとのやりとりを楽しめるようにしていきたいと思います。

8月のわらい

- 水や砂に触れ夏のあそびを十分楽しむ。
- 保育者との関わりの中で人とのふれあいやあそびを楽しむ。



絵本の紹介



おしくら・まんじゅう
作・絵:かがくい ひろし

♪おしくらまんじゅうおされてぎゅう！おされてぎゅう！と保育者の歌に合わせて子どもたちが体を動かして楽しんでいるお気に入りの絵本です。

ゆきぐみの子どもたちの様子

- 食事では、コップやお皿に手を添えて麦茶や牛乳、スープを飲むようになってきています。また、スプーンを持って自分で食べる姿も多く見られるようになってきています。
- マルチパーツでコーナースペースを作ると、ブロックやぬいぐるみなどでお友だちと輪になって遊ぶ姿が見られるようになりました。
- マルチパーツをバスに見立てて座り、保育者の「バスごっこ」の歌に合わせて体を動かし、バスに乗っている雰囲気を楽しんでいます。
- 水あそびでは水に抵抗なく、たらいの水の中に手を入れたり、カップの中に水を入れては流してを繰り返して水の感触を楽しんでいます。砂場では保育者と一緒にカップなどの入れ物に砂を入れたり、砂の上をハイハイしたり、歩いて砂の感触を楽しんでいます。
- 玩具の片付けも保育者と一緒にするようになり、ブロックをおもちゃ箱に入れると手をたたいて片づけられたことを喜んでいきます。褒めてあげると更に笑顔になります。子どもたちができるようになったことを褒めて、できた喜びを子どもたちと共感しながら、子どもたちの成長をこれからも見守っていききたいと思います。

